



学校図書館だより 4月

令和8年 4月 21日
荒川区立第三中学校
校長 下斗米八穂
学校司書 守屋絢子



入学、進学おめでとうございます。



新年度に入り半月が過ぎました。1年生は初めての中学校、2, 3年生は新しいクラスですね。新しいクラスや部活動に、ワクワクしたり少し緊張したりしている人も多いのではないのでしょうか。学校図書館は、勉強のヒントになる本から、夢中になれる物語まで、今年もたくさんの本と共に皆さんを待っています。読書を楽しみたい時はもちろん、少し落ち着いて過ごしたい時や一休みしたい時にも、ぜひ図書館に足を運んでみてください。



本年度から三中の学校司書になりました、守屋絢子です。
よろしくお願いします！



三中学校図書館利用案内



- ・貸出冊数…ひとり5冊まで
- ・貸出期間…2週間 夏休み・冬休みは別に定めます。
- ・開館時間… 月曜日～金曜日 **9:30～16:30**
- ・貸出返却できる時間…昼休み、放課後
変更になる場合があります。



・読みたい本がほかの人に借りられているときには 予約 ができます。
読みたい本がないときは リクエスト ができます。

・学校図書館はすべての三中生が安心して過ごせる場所です。周りの人に迷惑をかけないようにマナーを守って利用しましょう！



ただいま展示中！



POPコンテスト応募作品

二年生が夏休みの宿題で取り組んだPOPコンテストの作品を展示しています。力作ぞろいなのでぜひご覧ください。貸出もできます。



先生方の置き土産

異動された先生方が最後に三中生におすすめするとしておきの一冊です。先生方の手描きのPOPも添えています。ぜひ借りてみてください！



新学期におすすめの本



『14歳 明日の時間割』

鈴木るりか著 / 小学館

1時間目 国語 小説を書いている明日香。2時間目 家庭科 家事が苦手な母のために家庭科が得意になった葵。などなど、時間割にそって書かれた中学生の物語。著者が現役中学生の時に書いた作品です。

『サクラ咲く』

辻村深月著 / 光文社

主人公は中学に入学したばかりの塚原マチ。ある日、図書館で本をめぐっていると一枚の便せんを見つけます。その日から、本を通じて顔も見えない相手との文通がはじまります。いったい相手は誰なのでしょうか？

『クラスメイツ前期/後期』

森絵都著 / 偕成社

24人のクラスメイト一人一人を主人公にした24のストーリー。仲間外れの不安、通じ合った気持ちの温かさ。そんな特別な時間の中にいる、中学生たちの一年間が描かれています。

『時をかけるゆとり』

朝井リョウ著 / 文藝春秋

直木賞作家であり、今年の本屋大賞も受賞した朝井リョウさんによる「頭を使わずに読める」エッセイ集。気持ちが沈んだ時や、何も考えずに大笑いしたいときにおすすめです。一行目から笑えます。

『モヤモヤそうだんクリニック』

池谷裕二文 ヨシタケシンスケ絵 / NHK出版

「ぼくのやる気スイッチはどこにある？」「どうしても本を好きになれません」など、小学生から集まった「もやもや」を紹介。脳科学者の池谷さんとヨシタケシンスケさんが科学とユーモアで解決します！

図書館に入荷してほしい本がある人は、各クラスの図書委員に教えてください♪

